

ラッコは道具を使う数少ない動物の一種で、石を使って貝を食べるしぐさがかわいいですね。成長したラッコは一頭ずつお気に入りの石を持っていて大切に使い続けるそうです。この石は水中に潜るときのおもりとしても使われます。ちなみに、お気に入りの石を失くしたラッコは落ち込むのだとか。人間と同じですね(笑)。

## コロナ禍での春季キャンプ *Carp*

雪が積もる極寒の日もあれば急な暖かい日もあり、気温差がコロナ疲れに応える今日この頃ですが、皆様お変わりありませんでしょうか。もうすぐ節分。恵方巻を食べ、豆をまき、季節の変わり目に起こりがちな病気や災害を追い払いましょう！ ちなみに今年の節分は2月2日だそうですよ。

さて、我らがカープ。

2/1から今年もいよいよ春季キャンプが始まります。

コロナ禍で、カープは一軍の日南キャンプを見送り、沖縄のみのキャンプとなります。

(二軍は日南キャンプのみ。) 一軍は例年、キャンプ前半を宮崎、後半を沖縄で行っていますが、移動時の感染リスクや宿舎から球場へのアクセス道など、選手がファンと触れる機会が多いなどの懸念があるようです。更に、政府の緊急事態宣言が解除されるまでの間、「無観客」でのキャンプを実施することになりました。キャンプインを楽しみにしているファンにとっても選手の皆さんにとっても寂しいキャンプとなりそうですが、カープを応援する気持ちに変わりはないので、今の状況を受け入れつつ練習に調整に励んでほしいですね。

昨シーズンは森下投手が華々しく新人王の獲得を果たしました。新人王を確信していたファンとして、とても嬉しく誇らしい気持ちになりました。先月号でも触れた「2年目のジンクス」。新人王を獲得した広島投手の2年目は、野村投手が防御率1.98から3.74と低下、大瀬良投手は先発では1勝に終わり、シーズン途中で中継ぎに転向しました。森下投手も魔の2年目に突入します。相手チームのマークをかわし、長所を伸ばして持ち前の勝負強さを武器に、ジンクスを打ち破ってほしいです。

森下投手に続き、ブレイクを期待したい選手は、宇草選手。ルーキーイヤーの2020年はオープン戦で打率4割超え、10月には一軍昇格となり、森下投手と共にヒーローインタビューを受けるなど活躍を見せました。

持ち味はスピードと185cm83kgの体格から繰り出すパンチ力。今年はプロの投球に順応し、長打力アップを期待しています。

森下投手は結果を残して新人王を獲得し、常総学院・法政大で1学年後輩の鈴木選手がドラフト1位でロツテ入りを果たしました。かつてのチームメイトやライバルたちが輝きを放つ中、宇草選手にも彼らに負けない活躍を期待しています！

ベテランと若手が刺激し合い、これぞカープというチーム一丸野球を観たい！

頑張れカープ！！

エルフォルクはあなたをそしてカープを全力応援致します！



裏面もご覧ください。